

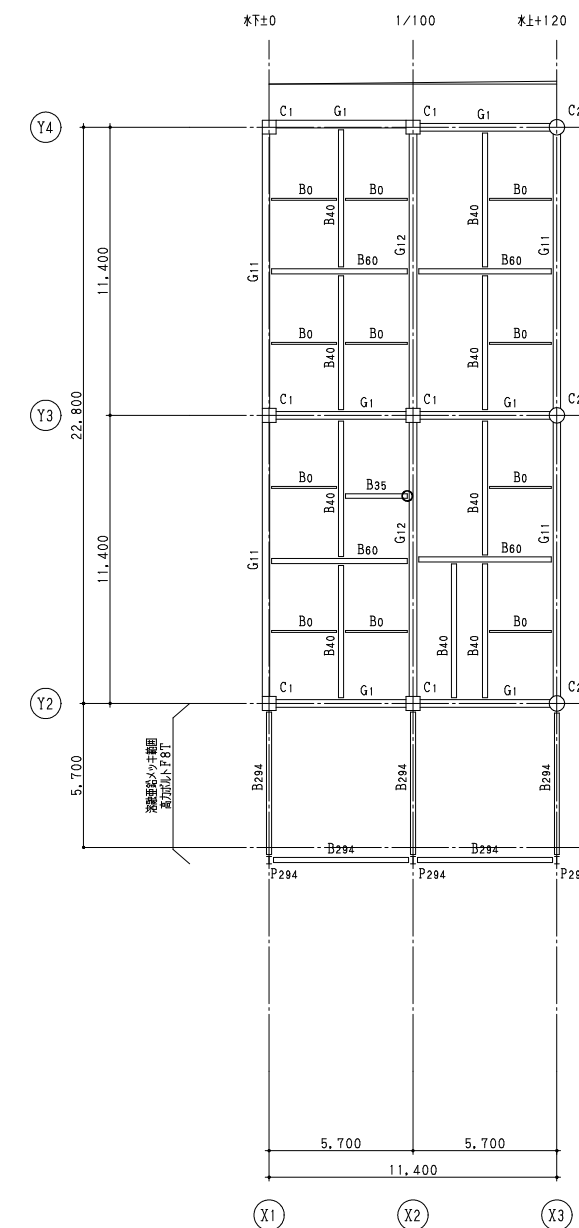
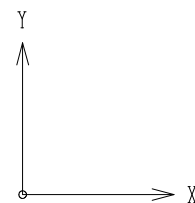


2008

1. 特記なき限り、スラブ天端は $F_L \pm 0$ とする。
2. 特記なき限り、梁天端は軸組図による。
3. 特記なき限り、スラブは $S1$ とする。
4.  は小梁剛接合部を示す。
5.  は接合部ボルト2列配置を示す。



23

1. 特記なき限り、スラブ天端は $F L \pm 0$ とする。
2. 特記なき限り、梁天端は軸組図による。
3. 特記なき限り、スラブは $S2$ とする。
4. ○ は接合部ボルト2列配置を示す。

